

地域にもっと

のめーい

2025 Disclosure

上半期の事業報告

(2025年4月1日～2025年9月30日)

「地域と共に」未来へかける

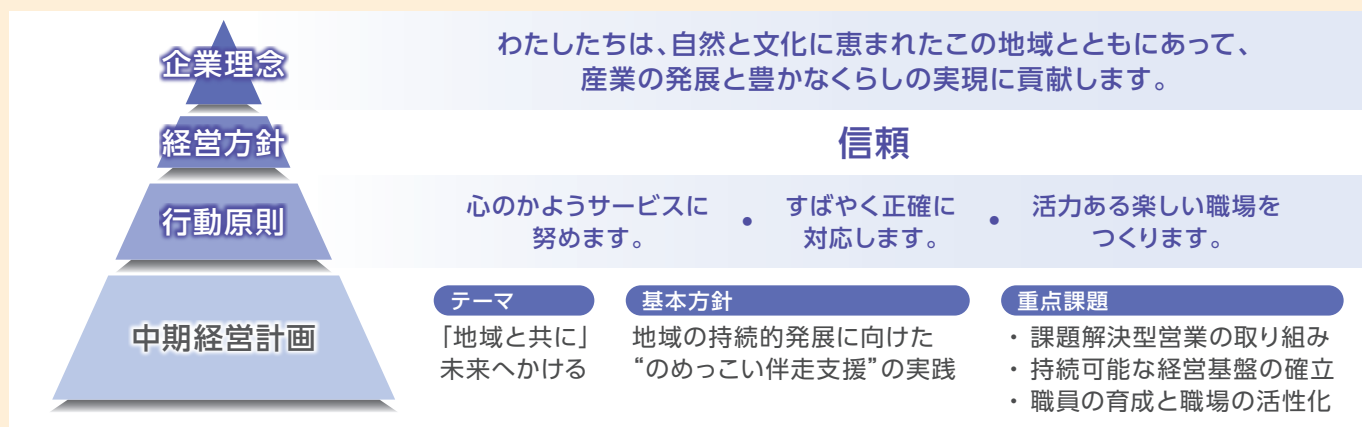


青梅信用金庫

2025年度 上半期の業績をご報告します

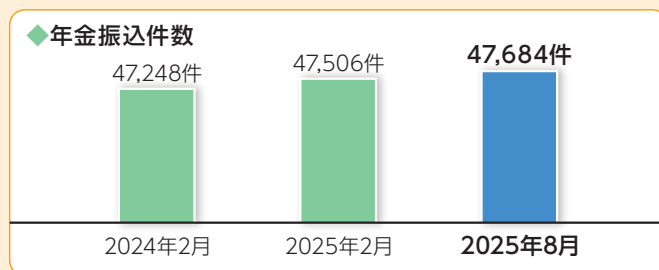
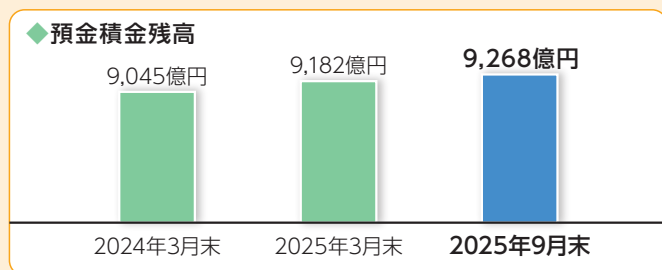


2024年度からスタートした中期経営計画では、「地域の持続的発展に向けた“のめっこい伴走支援”の実践」を基本方針としています。2025年度は、「考動力」を持って、お客さまの夢を叶えるために活動してまいります。



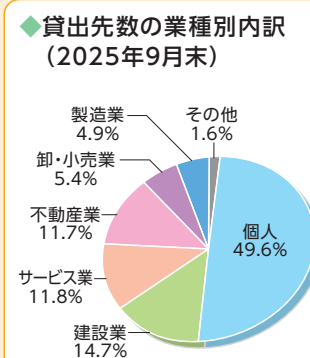
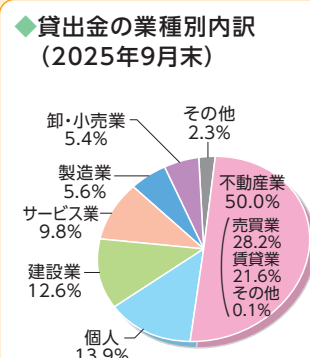
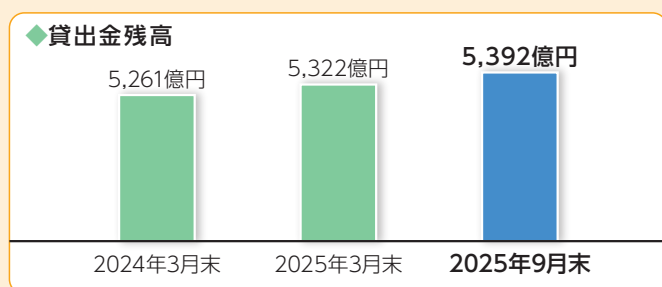
■ 預金積金と年金振込件数の状況

預金積金残高は、年金受給者を対象に今年度より取り扱いを開始したあおしん年金福寿定期預金や被災地の復興支援に繋がる商品が当たるあおしん懸賞付き定期などを積極的に提案した結果、2025年3月末から86億円増加し、9,268億円となりました。また、年金振込件数は47,684件となり、順調に推移しています。



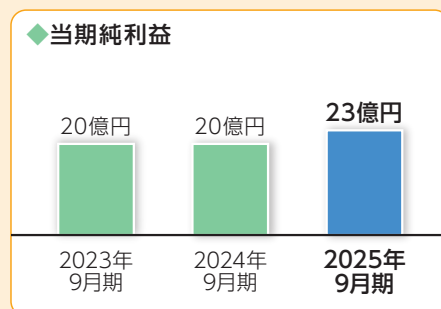
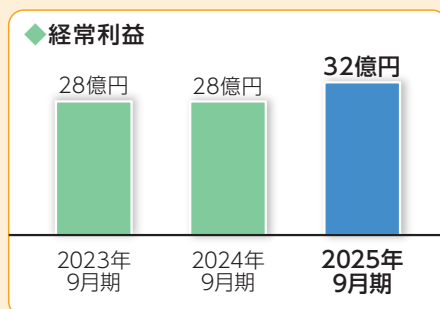
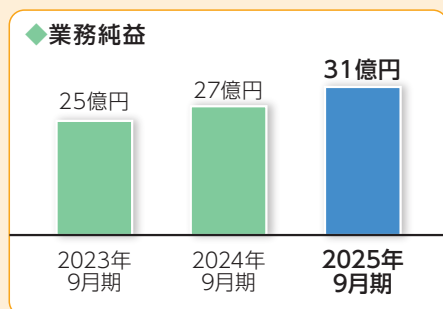
■ 貸出金の状況

貸出金残高は、地域活性化ローンや個人向けのフリーローンの推進など“さらにのめっこい伴走支援”に積極的に取り組んだ結果、2025年3月末から70億円増加し、5,392億円となりました。



■ 損益の状況

本業の収益を示す業務純益は、貸出金利息などの資金運用収益の増加により、2024年9月末比3億円増益の31億円となり、経常利益は32億円、当期純利益は23億円となりました。



■ 自己資本比率の状況

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す重要な経営指標の一つです。信用金庫などの国内で業務をおこなう金融機関は4%以上の自己資本比率が求められている中、十分な水準を維持しています。

(注) 所要自己資本額は、リスク・アセットに4%を乗じた額です。

◆自己資本の構成および定量的な開示事項

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年9月末
自己資本の額(A)	59,754	62,066
コア資本に係る基礎項目の額	59,870	62,181
コア資本に係る調整項目の額	115	114
リスク・アセット等の額の合計額(B)	452,570	460,316
自己資本比率(A)÷(B)	13.20%	13.48%
単体総所要自己資本額	18,102	18,412
信用リスクに対する所要自己資本の額	17,239	17,549
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	863	863

■ 有価証券の状況

お客さまからお預かりした大切な預金は、貸出金として地域の皆さまにご利用いただく以外に、国債などの安全性・流動性を重視した有価証券で運用しています。

2025年9月末の有価証券残高は、国内金利が徐々に上昇していく中で運用利回りの向上を考え、時間を分散しながら債券を中心に購入した結果、2025年3月末比204億円増加し1,877億円となりました。

◆その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

種 類	2025年3月末			2025年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
株式	2,960	1,182	1,777	3,346	1,182	2,163
債券	129,521	136,813	△ 7,292	141,241	148,526	△ 7,285
国債	70,606	74,754	△ 4,147	83,207	87,240	△ 4,033
地方債	2,992	2,993	△ 1	393	395	△ 1
社債	55,922	59,065	△ 3,142	57,640	60,890	△ 3,249
その他	34,660	28,653	6,007	43,050	30,618	12,432
合計	167,142	166,649	492	187,638	180,327	7,310

(注) その他有価証券で市場価格のない株式等が、2025年3月末58百万円、2025年9月末58百万円あります。

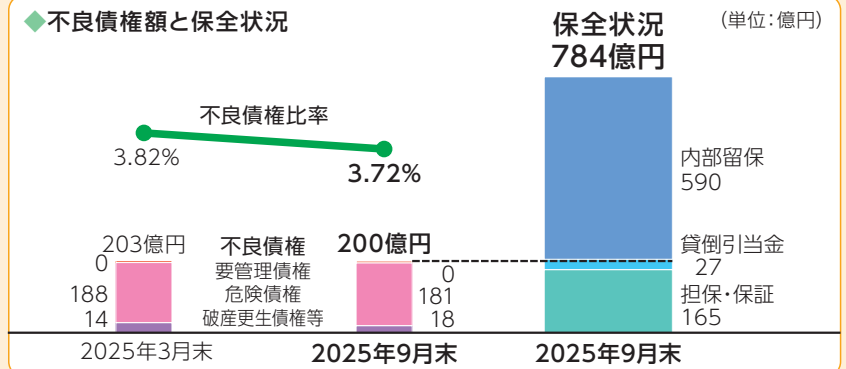
■ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

金融再生法上の不良債権額は200億円となり、不良債権比率は3.72%となりました。

不良債権額に対し、確実に回収が見込まれる担保・保証額と貸倒引当金の合計額が193億円あり、96.18%が保全されています。この他にも590億円の内部留保により、盤石な態勢をとっています。

◆不良債権額と保全状況

(単位:億円)



◆信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円・%)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額(c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)÷(a)	引当率 (d)÷(a-c)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	2025年3月末	1,485	1,485	1,437	48	100.00	100.00
	2025年9月末	1,880	1,880	1,740	139	100.00	100.00
危険債権	2025年3月末	18,827	18,057	15,307	2,750	95.91	78.12
	2025年9月末	18,132	17,384	14,729	2,654	95.87	78.01
要管理債権	2025年3月末	86	67	62	5	78.32	22.46
	2025年9月末	85	67	62	5	78.30	21.52
三月以上延滞債権	2025年3月末	—	—	—	—	—	—
	2025年9月末	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	2025年3月末	86	67	62	5	78.32	22.46
	2025年9月末	85	67	62	5	78.30	21.52
小 計(A)	2025年3月末	20,399	19,610	16,806	2,804	96.13	78.04
	2025年9月末	20,098	19,331	16,532	2,799	96.18	78.49
正常債権(B)	2025年3月末	512,237					
	2025年9月末	519,541					
総与信残高 (A)+(B)	2025年3月末	532,637					
	2025年9月末	539,640					

(注) 1. 対象債権は貸出金、債務保証見返、未収利息等の資産です。

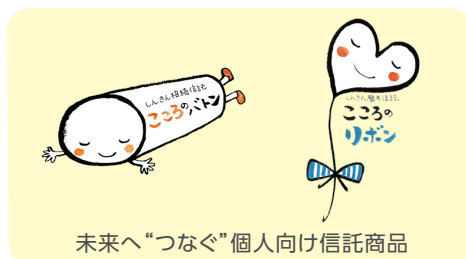
2. 不動産の担保評価は路線価の70%で評価しています。また、保証は信用保証協会等の優良保証などです。

掲載している比率・金額は、単体ベースです。単位未満を切り捨てて表示しているため、合計・差額等と一致しない場合があります。

未来へ“つなぐ”ための取り組み

「大切な資産」、「大切な企業／従業員」、「大切な地域」を未来に“つなぐ”ために、あおしんは様々な企画を実施しています。

10月1日からは、「大切な資産」を未来へ“つなぐ”ために、個人向け信託商品「こころのボタン」と「こころのリボン」の取り扱いを開始しました。詳細につきましては、各店舗までお問い合わせください。



店舗一覧

「多摩川1万人の清掃大会」に参加しました

青梅市では、市内多摩川流域の清掃活動を通じて、「すばらしい多摩川をいつまでも守る」ことを市内外に広く呼びかけています。

8月3日の「多摩川1万人の清掃大会」には60名の職員が参加し、御岳から沢井までの一帯を清掃しました。



青梅信用金庫の概要 (2025年9月30日現在)

創立：1922年(大正11年)3月6日

本店所在地：〒198-8722

東京都青梅市勝沼三丁目65番地

☎0428-24-1111(代表)

<https://www.aosyn.co.jp/>



預金積金：9,268億円

貸出金：5,392億円

有価証券：1,877億円

出資金：21億円

出資口数：4,333,720口

会員数：44,000人

店舗数：36店舗

店舗外ATM：5店舗

役員数：665人